学校番号	1208

令和５年度　情報科

教科	情報（専）	科目	情報の表現と管理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	情報の表現と管理（実教出版）						
副教材等	授業独自のプリントなど						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践かつ体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日々使っている端末に対して、理解を深め、よりよい使い方を考えましょう。
・課題には必ず意味があります。課題から得られた経験や技能、知識が情報社会に参画するための能力につながっています。投げ出さずに課題は積極的にしっかり参加しましょう。

２　学習の到達目標

１．文字・画像・映像・音声などの特色や活用法を学ぶ。
２．コミュニケーションやプレゼンテーションの基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
３．情報を管理し活用する能力と態度を身に付ける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報の各分野に関する諸課題について関心をもち，その改善･向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに，実践的な態度を身に付けている。	情報の各分野に関する諸課題の解決を目指して思考を深め，基礎的･基本的な知識と技術を基に，情報産業に携わる者として適切に判断し，表現する創造的な能力を身に付けている。	情報の各分野に関する基礎的･基本的な技術を身に付け，情報の各分野に関する諸活動を合理的に計画し，その技術を適切に活用している。	情報の各分野に関する基礎的･基本的な知識を身に付け，現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 レポート、発表 相互評価・自己評価 等	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 レポート、発表 相互評価・自己評価 等	学習状況の観察 実習作品 発表 等	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	情報活用とメディア	○メディアの種類と特性 ○コミュニケーションの基礎	○		○	○	a: 身の回りの「情報」という概念に気付くことができたか。題材に積極的に取り組み、データ作成に自らの工夫を盛り込んだか c: 「情報」を意識し，使い分けができたか。基本的なコミュニケーション技法が身に付いたか。専用ソフトの使い方に習熟したか。 d: メディアの種類，特性を理解できたか。音声や画像のディジタル化について理解することができたか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品
	情報の表現	○画像による表現	○	○	○	○	a:情報伝達に必要な画像を意識して案を練ることができたか b:データの種類によって、ペイント系・ドロー系ソフトを使い分けられたか。 c:ペイント系ソフトの使い方に習熟したか。 d:静止画のディジタル化について理解できたか。ドローとペイントの番を理解できたか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品
2学期	情報の表現	○画像による表現	○	○	○		a: 情報伝達に必要な画像を意識して案を練ることができたか b:適切な材料を選択し課題を作成することができたか c:画像編集ソフトの使い方に習熟したか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 相互評価・自己評価

	情報の表現	○プレゼンテーション	○	○	○	○	a:準備段階における情報収集に積極的に関われたか。発表準備に積極的に関われたか。 b:適切な情報量で、ストーリーを組み立てることができたか。 c:機器やソフトウェアの使い方は適当か。見せ方の工夫はされているか。 d:プレゼンテーションの意義は理解できたか。プレゼンテーションの流れを理解することができたか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 レポート、発表 相互評価・自己評価
3学期	情報の表現	○動画像による表現	○	○	○		a:情報伝達や記録として残しておくことが必要な動画像を意識して案を練ることができたか。 b:適切な長さの動画像を作成することができたか。 c:動画像編集ソフトの使い方に習熟したか。 d:	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 相互評価・自己評価
		○ネットワークを活用した情報発信		○		○	b:発信する前に表現や内容を確認し、必要な修正が行えたか。レイアウトは工夫されているか。 d:ネットワークの特徴、特性を理解できたか。Webページを作成するときの基礎知識を理解できたか。	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習作品 相互評価・自己評価

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。